

広島圏域地域医療構想調整会議及び南部・北部病院部会合同会議の議事概要（抜粋）

会議の実施日時	令和4年10月24日 19:00~20:08 令和4年度 第1回
議事2	令和4年度地域医療介護総合確保基金（病床機能再編支援事業）の活用について（資料2）
<p>福原整形外科医院から提出のあった、地域医療構想を実現するために必要な病床削減として、地域医療介護総合確保基金（病床機能再編支援事業）を活用することについて、協議を行った。 質疑なしで、了承された。</p>	

令和4年度第1回尾三圏域地域医療構想調整会議及び同会議病院部会
合同会議の概要（抜粋）

会議の実施日時	令和4年11月16日(水)19時20分～20時15分
<p>2 協議事項(1) 三原市域における医療再編について</p> <p>協議事項(2) 地域医療介護総合確保基金の活用について</p>	
<p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三原市医師会病院と山田記念病院の統合計画（令和5年3月に山田記念病院を廃止し、令和5年4月1日に三原市医師会病院と統合予定） ・地域医療介護総合確保基金の活用について（三原市医師会病院と山田記念病院を統合し急性期病床35床削減、及び、令和5年度に本郷中央病院の慢性期病床を回復期病床に転換し15床削減） <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳神経外科は、高度なスペシャリストの領域である。統合後の医師数について、及び標榜に脳神経外科が入るのか、教えてほしい。 <ul style="list-style-type: none"> →（三原市医師会病院）山田記念病院の常勤医師2名に来ていただく、また、広島大学の脳神経外科から、手術や当直への応援をいただく予定。統合後は、脳神経外科を標榜する予定。 ・本年4月に、三原赤十字病院と三菱三原病院の統合が行われた。今回の統合は、その第二弾となるものなのか。また、三原市民にメリットになるものなのか。 <ul style="list-style-type: none"> →（三原市医師会病院）今回の統合は、第二弾ではなく、山田記念病院の脳神経疾患に対する機能を三原市内で維持するためのものである。医師の働き方改革の面からも、統合後の三原市医師会病院の体制の方が、三原市民の方に安心して医療を受けてもらえ、メリットになるものだと考えている。 ・基金から投入されるのであれば、統合の結果として、三原市医師会病院の運営がどうなったのか、公表するべきではないか。 <ul style="list-style-type: none"> →（三原市医師会病院）公表方法を検討する。 ・三原市医師会病院、山田記念病院とも、多くの救急患者を受けている。統合後の救急車の受入れや病床稼働率について、単純に2病院の実績を足し算しているだけのものだが、統合後も、このような高い数値を出すことは可能なのか。 <ul style="list-style-type: none"> →（三原市医師会病院）足し算した数値は、急性期病床のみの数値であり、高い数値であると思う。救急患者の受入れについては、三原市の中で完結できるように極力対応していきたいと考えているが、三原市内はもちろん、尾道市内の先生方とも連携し、尾三圏域全体として対応していく必要があると考えている。 <p>【協議結果】</p> <p>尾三圏域の病床機能分化・連携の推進に即したものであるとの合意を得た上で、異議なく承認された。</p>	